

JSS F4 Scholarship Report



JSSスカラシップドライバー(S-FJからF4へのスカラシップ)山下健太選手のF4レース参戦レポート

2013年JAF地方選手権F4西日本シリーズ第3戦
大会名 鈴鹿クラブマンレース Round 4
期日 2013年7月7日
開催場所 鈴鹿サーキット
参加台数 12台

梅雨が明けると猛暑の続く今年の夏だが、そんな暑い七夕の7月7日、鈴鹿サーキット恒例のクラブマンレース Endurance Stageに、F4西日本シリーズ第3戦が組み込まれた。今回のレースに山下選手は遠征して臨むことになる。参加台数は12台と少し寂しいが、今年のF4には若手の実力者が揃い、ハイレベルの熱い戦いが予想された。

■公式予選 2位

公式予選は決勝前日の土曜日に行われた、予選は20分間、天候は晴れ。

予選が始まると山下選手は2番目にコースインして行く、タイヤの温めを兼ねて前車との距離を開けてからアタックに入る。しかしアタックラップ2周目には追いついてしまいタイムをロスする。再び間合いを開けてアタックに入る。

一方、昨日のテストでも好調の波に乗る川端選手は唯一2分05秒台に飛び込む。また、山下選手同様に今回の遠征組である栗原選手もタイムを伸ばし2分06秒1を出している。山下選手のアタックは再び他車に詰まるなどタイミングを失うが、後半時間にやっとクリアラップが取ることが出来、タイムは06秒103。栗原選手と1000分の1秒差で2番手に上がった。その後ピットインをしてセッティング変更を行い、再アタックを試みるが、タイヤグリップのピークを過ぎていてタイム更新はならなかった。4位に石川選手、5位には女性ドライバーの三浦愛選手が入った。

順位	車番	ドライバー	機種名	車名	タイム
1	18	川端伸太郎	F108	SUCCEED F108	2'05.340
2	14	山下 健太	F108	ZAP・J.S.S.・PFC	2'06.103
3	82	栗原 正之	RD10W	テクノクラフト はやぶさ F4	2'06.104
4	12	石川 京侍	KK-ZS	佐藤製作所☆Rn-SPORTS ミスト ZS	2'06.468
5	15	三浦 愛	RD10W	EXEDY テイクファースト	2'06.731
6	10	加藤 智	RK01	FEEL・RK01・TODA	2'06.773

■決勝レース 2位

決勝レースは12時08分、真昼の暑さの中スタートは切られた。天候は快晴だ。

ポール川の川端選手がスタートを決める。2番グリッドの山下選手は反応は良かったもののホイールスピンが大きく、少し出遅れた形となり1コーナーには栗原選手に抜かれて3番手で飛び込む。前2台のペースが速いので少し焦った山下選手はダンロップコーナーで飛出しかけてしまい、その間にもう1台抜かれて4位に落ちるが、しかし、スプーンコーナーで抜き返して3位でオープニングラップを終える。そして前に行く2車を追うが、後ろにも石川選手が迫る展開だ。ところが、3周目のスプーンコーナーで前を走る栗原選手がスピン！ 山下選手は危うく避けることが出来たが、後ろの石川選手がクラッシュしてしまい、セーフティカー(SC)が導入された。3周後にSCがライトを消したので再スタートで先頭の川端選手を狙う。そして、再スタート後1コーナーでは川端選手に並びかけるものの抜くには至らなかった。持ちタイムの速い川端選手は徐々に山下選手を引き離す展開で、また、後ろの3位に上がった加藤選手は少し引き離し、そのままの順位で山下選手は2位でチェッカーフラッグを受けた。

順位	車番	ドライバー	機種名	車名	周回	タイム
1	18	川端伸太郎	F108	SUCCEED F108	10	26'02.622
2	14	山下 健太	ZAP F108	ZAP・J.S.S.・PFC	10	26'08.401
3	10	加藤 智	RK01	FEEL・RK01・TODA	10	26'11.279
4	7	山口 大陸	F108	TAIROKU F108	10	26'11.594
5	15	三浦 愛	RD10W	EXEDY テイクファースト	10	26'12.274
6	99	早坂 公希	W-006	エクシズレーシング☆CMS006	10	26'21.505